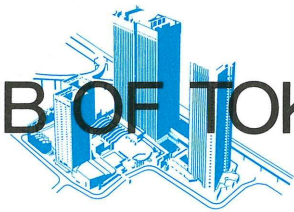




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1994-5

BE A FRIEND

友達になろう

1994-5年度国際ロータリーのテーマ/ビル・ハントレーR.I.会長

●本日の例会

10月28日/第390回例会

■卓話 「ほの明りの見えた日本経済」

(株)日本興行銀行取締役調査部長 **武富 将 氏**



里の秋

斉藤信夫 作詩

ソングリーダー 島田昌雄君

海沼 実 作曲

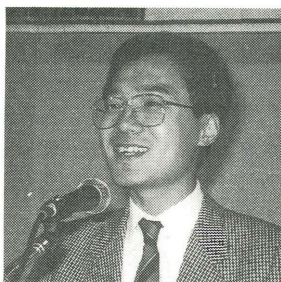
ピアノ

泉 昌子さん

静かな 静かな 里の秋 お背戸に木の実の 落ちる夜は
ああ母さんと ただ二人 栗の実煮てます いろいろばた

●先週報告

10月21日/第389回例会



金 榮燦 さん

■卓話 「熱と人間生活」 米山奨学生 金 榮燦 さん

■幹事報告

●第3回クラブ協議会のご案内：理事、役員、各委員長、多数の会員のご出席をお願いします。

と き：11月18日金例会後13:40～15:00

テーマ：『会員増強を図る』（女性会員入会、退会防止について）

■国際奉仕委員会（石坂委員長）

●来年6月の国際大会の申込書が来ております。1月1日までに申込まれると登録料が割引になります。皆さん奮って早めに事務局までお申込み下さい。

■親睦委員会（関委員長）

●11月1日は火曜会です。

テーマ：創立会員に聞く「ロータリアンとしての、私の8年間」

■慶事披露 ●お誕生祝/荒木昭文君（10月26日）

■出席報告

●会員72名中・出席42名・欠席30名（内出席規定免除者7名）

ビジター（6名・敬称略）藤野 徹（東京銀座）赤浦 修・H. SCHMIDT・
D. VAUBEL・佐々木嘉夫・西山 巖（以上東京南）

ニコニコBOX

順不同、敬称略

10月21日 15件

¥48,000

94-95年度累計

¥782,753

多額の御寄付を有難う
ございました。

馬場一廣・荒木昭文・若林清和・高須康有・渡部一元・谷村義雄・川鍋二郎・後藤信夫/
親睦、職業奉仕、情報3委員会のご協力で楽しい有意義な旅行ができました。有り難うご
ざいました。

関・征春・入沢頼二/旅行会多数の参加有り難うございました。

青野信次/クラブフォーラムご協力有り難うございました。

山下忠治/金さん、本日の卓話楽しみにしております。

柴田尚毅・西澤正雄/メイキャップが続きました。

野見山昭彦/今日はニコニコ当番です。ご協力有り難うございました。

（一部を省略、纏めました。）

11月は

ロータリー財団

月間です

ロータリー環境
保全デー(1日)

東京新南ロータリークラブ11月行事予定

1日(火) ・火曜会 17:30～19:30 東京全日空ホテル 37階スカイバー・アストラル

4日(金) ・次年度(95～96年度)理事候補者指名

・11月定例理事会 例会後13:40～15:00 東京全日空ホテル1階 孔雀の間

18日(金) ・第3回クラブ協議会 テーマ「会員増強を図る」

21日(月) ・千代川・京浜・山の手3分区合同IM 於：ホテルパシフィック東京

13:00～16:40/ガバナー挨拶、記念講演、分科会

16:50～18:45/懇親パーティ

(ホストクラブ/東京新橋RC、東京港南RC、東京原宿RC)

●クラブフォーラム報告 「見て 聞いて ふれあいー奉仕の心を広げよう」

参加会員：32名

担当：社会奉仕委員会

とき：94年10月14日 13:40～15:20

場所：東京全日空ホテル八雲の間

まず青野委員長から次のような基調報告がおこなわれた。当クラブでは、この8年間で新会員も増え、色々な社会奉仕活動を展開してきたが、もう一度基本に帰り社会奉仕の理念、精神を再確認、再認識することを本年の目標の一つにした。

奉仕するにも奉仕をしていると感じるのではなく、自然と心からできるようになれば素晴らしい。そのためには、先ず関心を持ち、現場に訪れ見て聞いて、ふれあうことにより学ぶことができる。それを自己にフィードバックさせることにより、社会奉仕活動がより意味の深いものとなると思われる。

次に第一回、第二回ふれあいの場（アニメイト協会、泉の家）の報告が行われた。担当の荒木、新保両委員より、当クラブが学ぶために訪れるのであり、ふれあい先には迷惑なことではあるが心よく協力して頂き感謝にたえない。また、ふれあい先、参加会員ともどもよい経験、よい勉強をさせて頂いたとの報告があった。

アンケートについては81.4%の回収率であり、熱心な回答が寄せられたとの報告があった。

また、ふれあいの場に参加した島田、高須会員より自分自身が学び反省する機会があったとありのままでの感想が述べられた。

ひき続き田中会員より障害者をそのままの状態が社会が受け入れ、お互いにふれあい、同じ地域で生活すること

が、人間の権利、人格を回復することになり、これがノーマライゼーションである。またボランティアとは行為そのものが自分を豊かにするものである。互いに接触することで相互に変革し、それが社会そのものが変化するきっかけになるというアカルチュレーションの考え方を述べられた。

柳澤会員よりは、社会奉仕の定義とは「同胞に対する善意に基づいた人類の福利を増進するための積極的な行動と、社会の改良に関心を持つこと」との見解を頂戴した。

宮本会員は「泉の家の人が望んでいるのは金でも品物でもなく、世間の人と交流することのようだ。本当に友達を欲しがっている方の友達になるのがロータリアンだと思う。自分自身が出来る範囲で泉の家の方と個人的な交流を始めた」と実践されている具体的な話があった。

最後に田島会員よりアニメイト協会、泉の家に対する接し方として共通のものがあるが、それは飾らない自然で差別しないという態度である。このことは人間のあり方、理念、考え方として徹底してよいと思う。また社会奉仕の問題は二つある決議23-34と2年まえの社会奉仕に対する新声明である。支援先を深耕していくとどこまで行き着くか、また深くなると愛情が生まれる。マンネリズムになる恐れがある。このことについて近い将来、検討することがあってもよいと思われるとの示唆を頂戴した。（社会奉仕委員長 青野記）

●秋の伊豆・長岡親睦旅行会開催（10月19～20日） 参加28名



東京駅 9時15分集合、新幹線で三島へ。格調ある日本庭園を有した「瀬里」で早めの昼食をとり、富士通沼津工場（高須さん紹介）へ。165,000坪のインダストリアルパークの広大さにビックリ。スーパーコンピューターの生産を主とした工場を美しい頭の良いガイドさんに案内され、私たちとは全く違った世界が、スケールの大きい分野があることに強いショックを受けました。見学後数多くの会員から、時間を忘れるほどの熱心な質問が出、緑茶のお土産を頂き、つぎの目的地「米山梅吉記念館」へ。

町から少し離れ、細い道をぬけ、記念館がひっそりと小さく建てられているのに意外性を感じました。書の達人でもある翁の数々の遺品で、人間の大きさを想像することができました。

ビデオでは米山梅吉とポール・ハリスの運命的な生涯の比較、事業やロータリー精神へのプロセスなどが紹介されました。また御殿場RC会員で記念館理事の幾田さんの講演をお聞きし、少しずつ米山翁の実像がはっきりしてきました。宿泊は「石亭」。見事な巨石で構成された庭を散策したり露天風呂につかったりして、いよいよ親睦宴会の開始。旬の海の幸、山の幸30種以上の料理とお酒で雰囲気は最高潮に。二次会はクラブでレベルの高いカラオケ大会、三次会はそれぞれの部屋で真夜中までロータリー談義（？）を展開、思い出の一夜になりました。

翌朝、バスはラフォーレ修善寺（廣江、宮武さん紹介）へ。伊豆連山のなかの広大な土地に、社員研修のためのゴルフコースも含めた数々の施設の見学と、元ロータリアンの田中取締役からウイットに富んだ社員研修の意味などのお話を頂きました。昼食は豪華客船「スカンジナビア」で。さらに富士の雪解け水が湧き出ている柿田川の源水地を見学後、三島から無事東京駅に着き解散。今年の旅行は、例年の職業奉仕委員会に加えてロータリー情報委員会の共催で、研修色が濃いのが特徴でした。また旅エリアが東京から近く、途中から参加、途中で仕事へと出入りがありましたが、バラエティに富んだ伊豆・長岡の旅、それぞれ素晴らしい思い出ができたことでしょう。皆さんのご協力、ご参加、本当にありがとうございました。（親睦活動委員長 関）

●お知らせ

・会員事業所変更（ロースターを変更して下さい）

廣江 勲君 社団法人ビューティフルエージング協会 副会長・専務理事
〒105 港区虎の門3-8-27 巴町アネックス 2号館5階
TEL (3437)2525 FAX (3437)2510

●次週予告

11月4日／第391例会

■次年度（95～96年度）理事候補者指名

■卓話予定 イニシエーション スピーチ
「サウジアラビアで考えたこと」

（株）ケンブリッジ・リサーチ研究所代表取締役社長 当クラブ会員 鍋島 晴夫 君

東京新南ロータリークラブ

会長：馬場一廣 副会長：二宮利泰 幹事：後藤信夫
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

吉田 用親、柴藤清三郎、川鍋 二郎、
田中 武、山川 政樹、梶内 滋男、
宮本 正祥、新保 國彦、横山 秀明、
河原 勢自（編集担当順）